

事務事業評価表 平成23年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実
 施策 子どもの可能性を伸ばす教育の充実
 基本事業 健康と食育の充実

事業名 北海道中学校水泳大会補助金

[0883]

部名	教育部	事業開始年度	平成22年度	実施計画事業認定	非対象
課名	学校教育支援室 学校教育課	事業終了年度	平成22年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 全道中学校水泳大会事務局
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 中学生体育活動の振興を図る。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 全道中学校水泳大会事務局へ補助金を支出する。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	事務局数	箇所			1	
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円			150	0
活動指標2						
成果指標1	大会参加者数	人			558	0
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	150	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	806	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	956	0

費用内訳	
22年度	負担金 補助及び交付金 150千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由
・
根拠は？

中学生の体育活動を支援するための費用であり 妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

生徒が大会の参加に向けて、目標をもって努力するなど、心身ともに鍛えられ健康な身体が育まれる。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由
・
根拠は？

全道各地から中学校の水泳競技選手が集まり お互いに水泳技術を高めている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

単年度開催の事業である。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由
・
根拠は？

江別市で開催する大会運営において、必要最低限なコストである。